

第 124 回 暁木一水会 例会の記録

- 日 時 平成 25 年 2 月 6 日 (水) 18 : 00 ~ 20 : 45
- 場 所 湊川神社内 楠公会館
- 出席者 39 名
- 講演会 「PC 道路橋における鋼材腐食劣化とその補修対策」

神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 教授 森川 英典



森川教授



御講演の様子

PC 道路橋について、健全度判定、鋼材腐食事例、対策事例等を紹介いただき、今後の維持補修に関する課題等をご講演いただきました。

- ・ 構造物の重要度は地域事情により異なる。
- ・ PC 橋は、RC 構造物に比べ、変状が見られたら早期に補修する必要がある。
- ・ 日本海沿岸の厳しい環境で早期に塩害が進行している橋が存在する。
- ・ スパイクタイヤの使用禁止に伴い、凍結防止剤による塩害劣化が見られる。
- ・ 防錆材による塩分無害化や外ケーブルモニタリング手法等が開発されている。
- ・ 今後の課題

非破壊検査技術の導入、簡易な評価と判定方法の構築、補修や延命のための技術進展、モニタリング技術確立などが課題である。特に、“架け替えできない橋”はコストが高くとも維持していく必要がある。使用環境の変化（凍結防止剤散布事例など）に追随して点検頻度を見直すなど必要である。

- 懇親会

梶谷義昭氏（15 回生）の乾杯に始まり、室井敏和氏（23 回生）の中締めにて閉会しました。